はるび 春昆

春日サッカーコミュニティ
通信　第 44 号
２０１６年１１月１５日発

秋の大会　目白押しスペシャル！

2017 年度　高円宮杯新潟県U－15サッカーリーグ対戦表　2017/10/22 最終

	順位	アルティスタ	新潟アカデミー	FC五十嵐	柏崎ユナイテッド	上越春日FC	グランセナ2nd	山の下中学校	下越セレソン	内野中学校	ジェス新潟東	勝点	得点	失点	得失点
1	アルティスタ		○1-0 ●0-5	○3-0 ○1-0	○1-0 ○1-0	○1-0 △3-3	○3-0 ●0-2	△2-2 ○1-0	○2-1 ○1-0	○1-0 ○2-1	△1-1 ○2-1	39	25	17	8
2	新潟アカデミージュニアユース	●0-1 ○5-0		○5-0 ○4-2	●3-4 ●1-3	△1-1 △1-1	△2-2 △1-1	○7-0 ○2-1	○5-1 ○3-2	○4-1 ○2-1	△1-1 ○6-2	35	53	24	29
3	FC五十嵐	●0-3 ●0-1	●0-5 ●2-4		○2-0 ○3-0	○2-1 △2-2	○5-3 ○2-0	○3-2 ●1-3	△2-2 ○2-1	○3-1 ○5-1	○2-1 ○5-2	35	41	32	9
4	柏崎ユナイテッド	●0-1 ●0-1	○4-3 ○3-1	●0-2 ●0-3		○3-0 ○4-0	△0-0 ○1-0	○3-2 ●0-2	△1-1 ●3-6	○2-1 ●1-4	○2-1 ○2-1	29	29	29	0
5	上越春日FC	**●0-1** **△3-3**	**△1-1** **△1-1**	**●1-2** **△2-2**	**●0-3** **●0-4**		**●0-1** **○2-0**	**●0-4** **○3-1**	**○1-0** **○3-0**	**○5-1** **○6-0**	**○1-0** **○2-1**	**28**	**31**	**25**	**6**
6	グランセナ2nd	●0-3 ○2-0	△2-2 △1-1	●3-5 ●0-2	△0-0 ●0-1	○1-0 ●0-2		△0-0 ○6-0	○2-1 ●3-4	○4-0 ●1-2	○5-1 △1-1	23	31	25	6
7	山の下中学校	△2-2 ○3-1	●0-1 ●1-2	●2-3 ○3-1	●2-3 ○2-0	○4-0 ●1-3	△0-0 ●0-6		○3-0 ●0-2	●0-1 ●0-3	△1-1 ○4-0	18	25	35	-10
8	下越セレソン	●1-2 ●0-1	●1-5 ●2-3	△2-2 ●1-2	△1-1 ○6-3	●0-1 ●0-3	●1-2 ○4-3	●0-3 ○2-0		●2-3 ○2-0	●0-1 ○3-2	17	28	37	-9
9	内野中学校	●0-1 ●1-2	●1-4 ●1-2	●1-3 ●1-5	●1-2 ○4-1	●1-5 ●0-6	●0-4 ○2-1	○1-0 ○3-0	○3-2 ●0-2		△1-1 ●0-1	16	21	42	-21
10	ジェス新潟東	△1-1 ○2-1	△1-1 ●2-6	●1-2 ●2-5	●1-2 ●1-2	●0-1 ●1-2	●3-5 △1-1	△1-1 ●0-4	○1-0 ●2-3	△1-1 ○1-0		14	20	38	-18

高円宮杯新潟県U15サッカーリーグ　1部残留決定！！

1 年間の長いリーグ戦が終わりました。県内の強豪全 10 チームで 18 試合を闘うこのリーグは下位 5 チームが 2 部との入替戦に回るかもしれない大変過酷なリーグです。
落ちるの簡単、上がるの大変。緊張感があります。
3 年生が少ない今年は春先にけが人も多く勝ち点を上げられませんでした。それでも少しずつ立て直し、細かいパスを我慢強くつなぎ、非常に良いゴールもたくさん生まれました。
毎回リセットされるトーナメントと違い、リーグは毎年毎年の結果が次の年にそのまま影響します。今までの春日の先輩達が守ってきた舞台を、来年もまたその次の年も受け継いでいく。3 年生達を中心とした頑張りできちんと一部残留を決めてくれました。先輩も後輩も感謝です。　（U15 監督　米田知弘）

上越春日 FC　キャプテン　下間　蔵之介

1 部リーグは前半ケガ人が多く、なかなか勝てない試合が続きました。後半は勝ちと引分けが続きましたが、最終戦は絶対勝たないと入替戦になるかもしれないという厳しい条件の試合になりました。その最終戦では、前半、ミスにより失点。1 点を追い掛けるという展開、ですが、後半、みんなのどうしても勝ちたいという気持ちが一つになり同点に追い付き、さらに 2 点を追加して 3-1 で勝利することができました。結果、1 部リーグ 5 位で残留することができました。来年も 1 部で試合ができるということを後輩たちに託すことができ、とても嬉しくほっとしています。決定力を上げチャンスは確実に決め、声を出してコミュニケーションをしっか取り、来年は 1 部優勝を目標に頑張ってください。応援しています。

春日サッカーを応援してくださっている
お店です。ぜひ、ご利用ください！！
シザーハンズ✂025-526-8999
モスバーガー
高田店　025-521-5282
直江津店025-544-6767
お会計の際には、感謝の気持ちを込めて
「春日サッカーです！」と伝えてください。

NiFA U13サッカーリーグ 2位

2017年度 NiFA U13サッカー順位(A1)リーグ対戦表

2017/10/1 最終

順位		長岡JY	アルビ長岡	上越春日FC	グランセナ新潟	山の下中学校	エスプリ長岡	柏崎ユナイテッド2nd	長岡ビルボード	勝点	得点	失点	得失点
1	長岡JY		○5-0	○3-0	○4-1	○7-0	○6-0	○4-0	○3-0	21	32	1	31
2	上越春日FC	●0-3		△1-1	○7-3	△3-3	○3-0	○5-0	○3-1	14	22	11	11
3	アルビ長岡	●0-5	△1-1		○3-1	○2-0	△1-1	○2-0	○10-0	14	19	8	11
4	グランセナ新潟	●1-4	●1-3	●3-7		○4-0	△1-1	○6-1	○15-0	10	31	16	15
5	山の下中学校	●0-7	●0-2	△3-3	●0-4		○4-0	○3-1	○5-1	10	15	18	-3
6	エスプリ長岡	●0-6	●0-3	△1-1	△1-1	●0-4		○5-0	○2-1	8	9	16	-7
7	柏崎ユナイテッド2nd	●0-4	●0-2	●0-5	●1-6	●1-3	●0-5		○3-1	3	5	26	-21
8	長岡ビルボード	●0-3	●0-10	●1-3	●0-15	●1-5	●1-2	●1-3		0	4	41	-37

上越春日FC　1年生キャプテン　村山咲哉

僕たちは、U13リーグを終えて結果は2位でした。この大会で僕が感じた事は、試合の入りの悪さとパスの質です。試合の入りでは、プレッシャーが軽いため、相手に点を決められました。パスの質では、ノープレッシャーの時にパスがズレたりパススピードが遅かったりしました。今後の課題は、試合直前ではアップの時から声出しをしてチームの雰囲気を良くし、パスの質は練習からスピードと精度を上げ改善したいです。1位のチームとは勝点差が大きくあったので、日々の練習を大事にして、次に戦う時は勝利したいです。

U13リーグは全チーム中、2位で惜しくも北信越リーグ参入とはなりませんでした。

「観て、判断する」、「止める、蹴る」の技術は優勝した長岡JYと大きな差がありましたが、「ボールを奪う」という春日っ子の特徴はどこのチームにも負けていなかったように思います。

1年生23名全員で出場しながら、多くの経験を積めました。11月末から開催されるU13クラブユースに向けて、より高い基準で日常のトレーニングに臨みたいと思います。(U13監督　古寺広幸)

第41回全日本少年サッカー大会 新潟県大会
春日サッカースポーツ少年団(U12) 県ベスト16

上越地区こくみん共済リーグを優勝し、シード権を獲得した今大会。春日SSS6年生チャレンジは、決勝トーナメントから出場となりました。

ベスト8を掛けた3回戦は、10月15日、長岡ニュータウン運動公園で、三条サッカースポーツ少年団レッドと対戦しました。前半2点を先取されて迎えた後半は、2点を取り返しましたが、相手に更に追加点をゆるし2-4の惜負。準々決勝への進出にはなりませんでした。

6年生チャレンジにとっては、この大会が「サッカー少年の部」最後の大会となり、今後はフットサルに切り替え、県大会上位を狙います。

6年生チャレンジ　キャプテン　馬場　風雅

今年の全日本少年サッカー大会新潟県予選は、ベスト16でした。ぼくたちは、春先に県1位という目標をたてました。

三回戦では、自分たちのいままでやってきたものをうまく出せず、負けてしまいました。県1位という目標のために、遠い所への強豪チームとの試合を組んで遠征に連れて行ってくれた清野監督、高木コーチ、石田コーチに全少サッカー大会で結果を残す事が出来ず、とてもくやしいです。もう全国につながる大会はないけれど、これからもしっかり練習をして残りの大会でよい結果が出せるようにがんばりたいです。

◇全日本少年サッカー新潟県大会

10/15　刈羽ぴあパーク
1-0　FC新井Jr
6-1　越路JrFC
10/29　長岡ニュータウン
2-4　三条SSSレッド

スポーツ安全保険

ケガをして病院に掛ったら事務局にお知らせください

①名前　②けがをした日時
③場所(住所・施設名等)
④事故の状況(何をしていて、何が原因で、どのようになったのか)
⑤けがの部位⑥傷病名⑦医療機関名

第 35 回上越サッカー選手権大会(兼)新津カップ予選
春日サッカースポーツ少年団(U11) 優勝

10 月 9 日(祝)、第 35 回上越サッカー選手権大会決勝が柿崎総合運動公園サッカー場で行われました。少年の部(新津カップ新潟県 5 年生大会予選)決勝は高田SSSとの対戦。延長戦にもつれ込み、何度も攻め込みゴールを狙いましたが 0-0、最後はPK戦となる大熱戦。PK戦では 5 人で決着がつかすサドンデスまでもつれ込み 5-4 と劇的な勝利を収めました。春日SSSは今大会3連覇を果たし、この後、新津カップ新潟県 5 年生大会(10/21・22)に出場しました。

5年生チャレンジ
キャプテン　長﨑　皇

ぼくの新津カップでの目標は、キャプテンなので「みんなをまとめゴールをたくさん決める」という目標でした。予選では落ち着いてプレーできました。
でも、決勝では得点が決まらず PK 戦になってしまったので決めるということは大切だと感じました。県大会では、とても強いチームばかりで、かなわなかったので、もっともっと練習して県のレベルにおいつくようにがんばりたいです。来年には全少もひかえているので、サッカーと本気で向き合い目標にしていた県１位をとれるようにがんばっていきたいです。

◇第 35 回上越サッカー選手権

9/16.17　10/9　かきざき G
予選リーグ A　1 位
　6-0　浦川原　　5-1　FC 妙高 Jr
準決勝リーグ A　2 位
　1-2　糸魚川 JrSC　2-0　新井 Jr
　6-0　J's アヴァンセ
決勝トーナメント
　2-0　FC 頸城
　0-0　高田 SSS(PK5-4)

◇第 25 回新津カップ新潟県少年サッカー大会

10/21　新津金屋運動広場
予選リーグ C　3 位
　1-3　新潟ナポリ FC 三条 Jr
　6-1　南万代フットボールクラブ
　0-3　Reiz 長岡 FC

県民共済カップ 第 15 回 新潟県キッズサッカー大会
春日サッカースポーツ少年団(U10) 県ベスト 8

7月に行われた国民共済カップ上越予選を制し、春日 SSS4 年生チャレンジが、第 15 回県民共済カップ新潟県キッズサッカー大会へ出場しました。順調に決勝トーナメントへと駒を進め、11月5日、デンカビックスワンで、ベスト 4 をかけてジェス新潟東 SC と対戦しました。前半、カウンターで 1 点を先制され、後半開始すぐに 1 点を取り返し、その後も追加点を狙い何度もゴーツに攻め込みましたが、得点をあげることができず、1-1 の引き分け、PK 戦となりました。結果は 5-6 で準決勝への進出にはなりませんでしたが、4年生チャレンジにとって初の公式戦は、決勝トーナメントまで進むことが出来ました。この経験を生かし、来年度に向けて更に練習を重ね、上位を目指します。

◇県民共済カップ第 15 回新潟県キッズサッカー大会

10/8　新潟聖籠スポーツセンター
予選リーグ D　1 位
　3-0　レアル加茂 FC
　1-0　パストゥーディオ新潟 FC

11/5　デンカビックスワン
決勝トーナメント
　1-1　新潟東SC
　(PK5-6)

4年生チャレンジ
キャプテン　野口　怜煌

僕たちは３月に県民共済 CUP でベスト４になる事を目標に一年間がんばろうと決めました。 ４月ごろはミスも多くてダメでした。特にプレッシャーを早く強くカバーをする事をいしきして練習や大会でがんばりました。
ユウダイがきて、チームや僕たちも成長して富山や群馬の大きな大会で、優勝や準優勝する事が出来るようになりました。 県大会では予選を一位通過し、ビックスワンの決勝トーナメントに進めました。PK で負けてベスト８で、目標にはとどきませんでした。 くやしいです。 僕たちは来年の新津 CUP でリベンジしたいです。三年生も県民共済 CUP でがんばってほしいです。

団員募集　春日ｻｯｶｰｽﾎﾟｰﾂ少年団(幼児・小学生)見学・体験随時受付中！　URL http://www.kasuga-soccer. jp/